AED設置について

救急救命処置が必要な場面に遭遇した時、救急車到着までの救命手段として、学内にAEDを設置しています。

●AEDとは?

AEDは、日本語で「自動体外式除細動器」と呼ばれており、心肺停止者への救命機器です。

突然、心肺停止状態になった傷病者の心臓に電気ショックを与えて、正常な脈拍を取り戻させるための医療機器です。 平成16年7月から、医療従事者以外でも使うことができるようになりました。

AEDは、音声メッセージの案内に従って操作するだけですので、だれでも簡単に使うことができます。

■AED使用方法

- 1. 電源を入れる。(蓋を開けると自動的に電源が入る機種もある。)
- 2. 電極パットを傷病者の胸に貼る。
- 3. 解析ボタンを押して、傷病者の心電図を解析する(音声指示あり。)
- 4. AEDから除細動の指示が出たら、周囲の状況を確認し、除細動ボタンを押す。
- ●AED設置場所(設置場所の出入口には、「AED設置ステッカー」を貼っています。)
 - ○本館1階玄関ホール
 - ○13号館 1 階エレベーター前
 - ○16号館 1 階保健管理センター横
 - 5 号館 1 階5107教室前
 - ○Wellness 2階トレーニングルーム
 - ○Wellness 4階レクチャールーム前
 - ○第1·2·3武道場
 - ○体育館 1 階男子更衣室前

 - ○4号館2階丁学部事務室構

- ○Wellness 3 階フィットネススタジオ
- ○生駒グラウンド(第1・3・9・10グラウンド、テニス場)
- ○9号館 1階トイレ入口横
- ○14号館 1 F エントランス
- ○15号館 1 F エントランス
- ○12号館 2F 階段付近
- ○3号館 非常勤講師控室横
- ○18号館 1 F
- ○学生会館 1F
- ○Wellness 1 階フロア・1 階へルスサポートルーム前 ○新産業研究所 1 F

詳しい場所はP1を参照してください。

♥ 日本医師会 救急蘇生法

心肺蘇生法の手順







